

## アプリケーションカタログ 染料中のスルファジメトキシシン

関連業界	:	塗料・接着剤
使用装置	:	電位差自動滴定装置
測定手法	:	電位差滴定法/分極滴定
関連規格	:	JIS K 4101

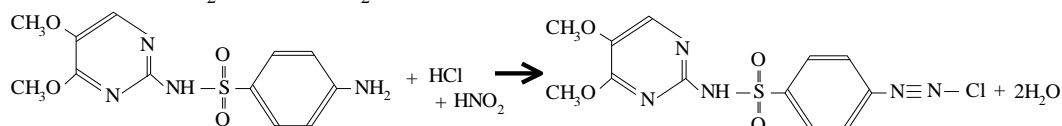
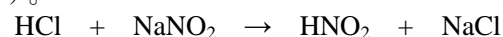
### 1. 概要

染料の中間物であるスルファジメトキシシンの濃度は、「JIS K 4101-1993 有機・中間物 一般試験方法、11.6ジアゾ化滴定法」の(1)直接法（一般法）に基づいて行います。

試料を塩酸酸性にして臭化カリウムを加えて溶解し、これを0~5℃の温度に保ちながら電位差滴定法により0.5mol/L亜硝酸ナトリウム溶液で当量点まで滴定します。

滴定の終点は、電位差滴定法を用いているので、滴定曲線の最大変曲点です。

0.5mol/L亜硝酸ナトリウム溶液の滴定量からスルファジメトキシシンの濃度を算出します。



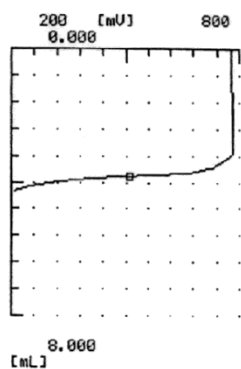
### 2. 装置構成

本体	:	電位差自動滴定装置（分極滴定プリアンプリファイア: POT）
電極	:	双極白金電極

### 3. 試薬

滴定液	:	0.5mol/L 亜硝酸ナトリウム (f=1.00)
添加試薬	:	塩酸, 臭化カリウム

### 4. 測定例



—滴定曲線—

—測定結果—

	採取量 (g)	滴定量 (mL)	スルファジメトキシシン 濃度 (%)
1	1.0472	3.8363	56.837
2	1.1279	4.1275	56.777
3	1.0881	3.9521	56.353
平均			56.656
偏差			0.2638
RSD (%)			0.47

詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。

<問い合わせ先> 京都電子工業株式会社

<http://www.kyoto-kem.com/ja/contact/form.php>